

2/16(金) ET・IoT Technology 名古屋セミナー開催

情報処理推進機構 (IPA) と共催 政策動向、セーフティ&セキュリティ、AI&データ活用、産業 IoT、 自動運転向け高性能半導体、安全性評価法など最新動向を 10 講演で紹介

一般社団法人組込みシステム技術協会(JASA)は本日、2月16日(金)「ウインクあいち(愛知県産業労働センター)」において、「ET・IoT Technology 名古屋」を開催することを発表します(共催:独立行政法人情報処理推進機構(IPA))。

IoT/CPS(Cyber-Physical System)の実現に求められるエッジコンピューティング、エッジリッチの構築に向け、キーとなる組込み技術・つながる技術の重要度はますます高まっています。そうした背景のもと、高度な技術力を誇る企業が集積する名古屋を中心に、モビリティ、FA、ロボティクス等、さまざまなIoTシステムや組込み機器の設計・開発・サービス等に携わる企業とエンジニアに向け、今後の方向性を把握するうえで貴重な情報となるテーマを厳選、関連政策、セーフティ&セキュリティ、AI&データ活用、産業IoT+ロボットによる次世代自動化、高度電子制御向け高性能半導体、アジャイル活用、自動運転機能の安全性評価法の最新動向等10テーマによる講演を実施いたします。

また、902(9階)会場では、簡易展示並びにIPAの成果物としてSTAMP支援ツールのデモ等を行います。

プログラム詳細・登録申込 <http://www.jasa.or.jp/expo/nagoya2018>

■ 産業分野のトップ企業、官学のキーパーソンが登壇

当日は中部経済産業局、自動車技術会、名古屋大学大学院、日本大学理工学部、およびデンソー、三菱電機、日本電気など官民学からキーパーソンが登壇します。講演タイトルと講演者は以下のとおりです。

- 講演① 『IoT、AI 政策の動向について』 中島 真一郎氏/中部経済産業局
- 講演② (タイトル調整中) 高田 広章氏/名古屋大学大学院
- 講演③ 『STAMP 支援ツール“STAMP Workbench”のご紹介』 岡村 敏弘氏/(株)チェンジビジョン
『STAMP/STPA 概要紹介 -IPA が STAMP 支援ツールを無償公開 (2018 年 3 月)』
石井 正悟氏/(独)情報処理推進機構 ソフトウェアエンジニアリングセンター(IPA SEC)
- 講演④ 『高度な電子制御を実現する次世代プロセッサ創生』
新見 幸秀氏/(株)デンソー/(株)エヌエスアイテクス
- 講演⑤ 『e-F@ctory と知能化ロボットが実現する次世代自動化』 荒井 高志氏/三菱電機(株)
- 講演⑥ 『協調安全を目指す Safety2.0 の全貌』 中村 英夫氏/日本大学理工学部
- 講演⑦ 『アジャイルと派生開発手法の活用による開発改善について』 秋谷 勤氏/東海ソフト(株)/APTJ(株)
- 講演⑧ 『IoT 時代のセキュリティとセーフティを実現する機能とアーキテクチャ』 森崎 修司氏/名古屋大学大学院
- 講演⑨ 『機器の新たな価値を創造する「IoT x AI」 ~データ活用が切り拓く新たな世界~』
岡ノ谷 国典氏/日本電気(株)
- 講演⑩ 『ドイツ PEGASUS プロジェクトにおける自動運転機能の安全性評価法の標準化動向』
菅沼 賢治氏/公益社団法人 自動車技術会

◆開催概要

- ・会期: 2018年2月16日(金) 10:00 - 17:00
- ・会場: ウインクあいち(愛知県産業労働センター) 9階「902」、11階「1102」 [名古屋市中村区名駅]
- ・主催: 一般社団法人組込みシステム技術協会 (JASA)
- ・共催: 独立行政法人情報処理推進機構 (IPA)

・後援： 中部経済産業局、愛知県、一般社団法人情報処理学会(東海支部)

以 上

■ニュースリリースに関する報道関係者から問い合わせ先

Embedded Technology / IoT Technology プロモーション担当 (株式会社ピーアンドピービューロー)

TEL.03-3261-8981 guidebook@et-guide.com [担当] 樋口

■本展に関する一般方から問い合わせ先

ET 事務局(株式会社 JTB コミュニケーションデザイン)

TEL.03-5657-0756 Email etinfo@jasa.or.jp [担当] 西潟/山口